

# としょかんつうしん 図書館通信



令和5年 1月  
石川県立盲学校図書室

れいわ ねん (2023年) うさぎ<sup>とし</sup>年

あけましておめでとうございます

あた<sup>とし</sup>新しい年をむかえました。

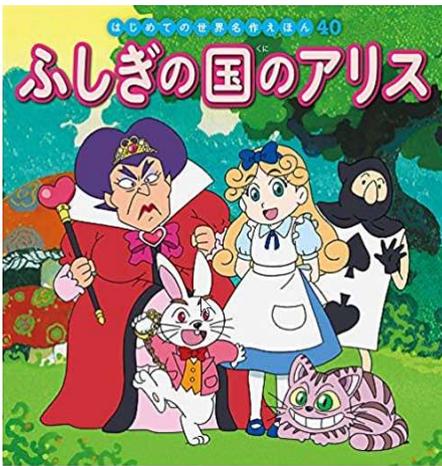
ふゆやす<sup>ほん</sup>冬休みには、どんな本を読みましたか。

ことし<sup>とし</sup>今年は、うさぎ年です。うさぎが出てくる

お話し<sup>ほん</sup>の本を図書室で読んでみましょう。

## ☆『ふしぎの国のアリス』☆

ルイス・キャロル



かわ<sup>の</sup>川べりの野原で、アリスは、  
しろ<sup>はし</sup>白うさぎがあわてて走っているの  
を<sup>み</sup>見ました。なんと、白うさぎは  
ようふく<sup>き</sup>洋服を着ていて、人間<sup>にんげん</sup>のことばを

はな<sup>お</sup>話しています。アリスは、白うさぎを追いかけて、

ふしぎの国<sup>くに</sup>へ入って行きます。そして、アリスは？

# ☆『かちかち山』☆

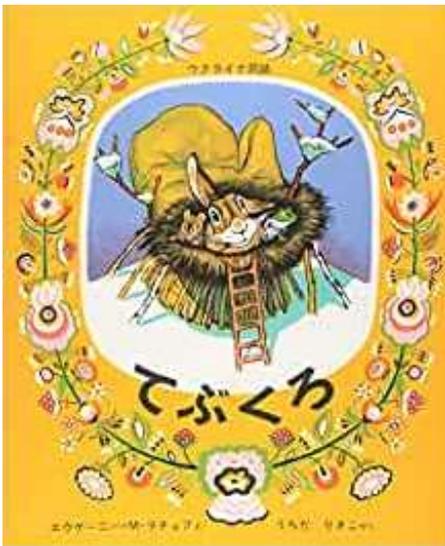
にほん むかしばなし



うさぎが、<sup>わる</sup>悪いたぬきをこらしめるお<sup>はなし</sup>話ですね。「かちかち」は、うさぎが、たぬきの<sup>せなか</sup>背中のしばに<sup>ひ</sup>火をつけるため、<sup>ひ</sup>火うち<sup>いし</sup>石を<sup>おと</sup>うつ音でした。かちかち！

# ☆『てぶくろ』☆

ウクライナ<sup>みんな</sup>民話



おじいさんは、<sup>もり</sup>森をあるいて  
いるとき、てぶくろをかたほう  
おとしてしまいました。すると  
どうぶつたちが、つぎつぎと、  
てぶくろの<sup>なか</sup>中<sup>はい</sup>に入<sup>はい</sup>ってきます。

うさぎも<sup>はい</sup>入りにきますよ～！ そして、どんどん  
どうぶつたちが<sup>はい</sup>入ってきて、今にも、てぶくろは  
はちきれそうに！！ どうなるのでしょうか？

としょいいんかい

☆☆ 図書館委員会からの おしらせ☆☆

「こんねんど いちばんの ほん」

アンケートの おねがい

4月<sup>がつ</sup>から読<sup>よ</sup>んだ本<sup>ほん</sup>の中で、いちばん

おもしろいと思<sup>おも</sup>った本<sup>ほん</sup>は、なんですか？

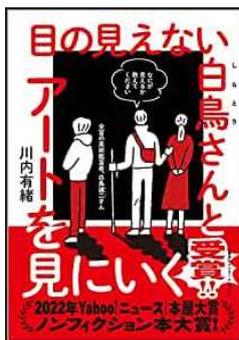
アンケート用紙<sup>ようし</sup>を2月17日<sup>がつ にち</sup>までに

図書館委員<sup>としょいいん</sup>か図書室<sup>としょしつ</sup>へ出<sup>で</sup>してください。

ご協力<sup>きょうりょく</sup>を よろしくおねがいします。

☆☆ ~ 新着<sup>しんちゃく</sup> 図書<sup>としょ</sup>より ~ ☆☆

\* 図書室で ごらんください \*



『目<sup>め</sup>の見<sup>み</sup>えない白鳥<sup>しらとり</sup>さんと

アート<sup>み</sup>を見<sup>み</sup>に行く』川内<sup>かわうち</sup> 有緒<sup>ありお</sup>



『世界<sup>せかい</sup>は さわらないと

わからない』広瀬<sup>ひろせ</sup> 浩二郎<sup>こうじろう</sup>

「ユニバ<sup>なに</sup>-サル・ミュージアム」とは何か

★ 1月生まれの作家と作品 ★

★ 角野 栄子

(1935年 1月 1日 東京都)

今年88歳。絵本・童話作家。

代表作の『魔女の宅急便』は、  
ジブリアニメにもなりました。

★ 椋 鳩十

(1905年 1月22日 長野県)

児童文学作家、小説家。

『大造じいさんとガン』は、国語  
の教科書でおなじみですね。

【 この人も、1月生まれ 】

★ ルイ・ブライユ (1809年 1月 4日 フランス)

6点点字をつくった人。5歳で

両目とも失明。盲学校の先生になり

教会でパイプオルガンも演奏した。

\* 図書室で伝記を読んでもみましょう \*